

第7回 貝塚市立義務教育学校開校準備委員会 議事要旨

- 日 時 令和5年2月27日(月) 19時～20時
- 場 所 二色小学校 ランチルーム
- 出席者 宮瀧委員(会長)、成川委員(副会長)、八野委員、三野委員、出合委員、
下村委員、佐藤委員、浅井委員、貴志委員、檜崎委員、その他事務局職員

■ 会議概要

1. 議 事

(1) 校章デザインアンケート結果について

- 事務局が、2月に実施した校章デザインに関するアンケートの結果について説明しました。

令和5年2月3日～20日、二色小、五中の児童・生徒・教職員(1人1回回答)及び五中校区にお住まいの方(1世帯1回回答)を対象にアンケートを実施した結果、349件の回答がありました(電子47件、紙302件)。

集計の結果、次の作品が選ばれました。



【デザインの説明】

枠は海を、丸は太陽をイメージし、太陽に照らされた波のように輝き、勢いがある元気な子どもという思いをこめています。

- 協議の結果、選ばれたデザインを、教育委員会へ答申することに決定しました。教育委員会では、このデザインを元に校章デザインをデータ化し、完成させます。

(2) 教育委員会への答申について

- 令和4年10月、学校名を「二色学園」とする中間答申を教育委員会へ提出して以降、開校準備委員会で協議が整った二色学園に関する事項について、第2回中間答申として取りまとめることとしました。事務局が、第2回中間答申の内容について以下のように説明しました。

【説明内容】

- ・制服は、前期課程は着用しない、後期課程は現行デザインを着用する。
- ・体操服は、前期課程は現行の二色小学校の体操服、後期課程は現行の第五中学校の体操服をそのまま着用する。ただし、前期課程の体操服から後期課程の体操服に切り替える時期は、柔軟に運用することとする。
- ・給食は、前期、後期課程とも学校で調理した給食を提供する。
- ・校歌を制作する際には、アイデア募集に応募された歌詞、フレーズを活用する。
- ・校章を制作する際には、アンケート結果により選定されたデザインを元にする。

- 協議の結果、この内容を第2回中間答申として、宮瀧会長から教育委員会へ提出することに決定しました。

(3) その他

- 前回の会議で委員から質問があった件について、事務局が回答しました。

【回答内容】

制服、給食等に関するアンケートを、中学生までの子どもがいる世帯を対象に実施し、114件の回答を得ましたが、回答率はどのくらいだったのでしょうかという質問をいただいております。調べましたところ、第五中学校区内の対象世帯数は270世帯であったため、回答率は42.2%でした。

- 令和5年4月以降の準備委員会議事について協議しました。

事務局から委員に、準備委員会で協議や意見交換する案件について意見を求めました。

【委員からの意見】

- ・保護者としては、PTA組織がどうなるのか、関心があります。小学校と中学校で役員の人数などに違いがあるので、どのように組織するのか気になります。
- ・中学校は校則がありますが、義務教育学校になるとどうなるのでしょうか。

今後は、教育委員会が開校準備を進める課程で準備委員会の意見を求めた事項や、準備委員会で研修や意見交換が必要だと判断した事項について、協議していく予定です。

- 次回会議は令和5年4月24日(月)19時からに決定しました。